



様式 1

協働創出事業提案書

私は、佐賀県「CSO提案型協働創出事業」実施要領（2）のいずれにも該当しないことを宣誓し、下記のとおり提案をします。

受付NO		受付年月日	
「佐賀県」又は「〇〇市町」 御中		令和2年 月 日	
1. 事業名		事業担当部署	
2. 背景・課題・対策	<p>提案に至った背景及び課題をできるだけ具体的に記入してください。</p> <p>背景（現状把握について） 課題（現状に対して何が課題なのか） 対策（課題に対してどのような対策が必要なのか）</p> <p>例：（背景）人材不足が深刻化する中、多様な主体が行政サービスだけで担うことが必要である。県内に存在するCSOが、様々な分野において各団体の特色を活かして地域課題の解決を図ることが期待されるが、 （課題）多くのCSOでは「人材不足」「活動資金不足」「経営基盤の脆弱化など」の問題を抱え、継続的な活動に支障があるため、 （対策）CSOの経営力の向上を図ることが必要である。</p>		
3. 事業概要	<p>提案しようとする事業内容をできるだけ具体的に記入してください。</p> <p>目的（何のために） 事業の対象（誰を対象に） 事業の実施場所（どこで） 事業の実施方法（どのような方法）</p> <p>例：（目的）CSOの会計・資金調達・情報発信力等の向上のために、 （対象）県内のCSOを対象に、 （場所）県内3か所（市、市、市）において、 （どのような方法）全4回の講座を実施する。 県・市町に望む役割として予算確保を望む場合は、予算規模や事業実施スケジュールなど、具体的な内容を直接記入、もしくは提案書の補足資料として別途添付（様式は任意）していただければと思います。</p>		
4. 効果	<p>住民満足度の向上、業務の効率化の観点で、期待できそうな効果を記入してください。</p> <p>例：経営力が向上したCSOが、地域住民の課題解決のため、様々な取組を実施することで、住民満足度の向上につながる。</p>		
5. 役割分担	（貴団体が担う役割）	例：講座の募集・開催・企画	
	（県・市町に望む役割）	例：事業の周知協力・後援など	
	協働の形態	<input type="checkbox"/> 協働型委託 <input type="checkbox"/> 共催 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 後援 <input type="checkbox"/> 事業協力	

希望する協働の形態を記載ください。複数該当する場合があります。



6. 団体名			
7. 代表者	役職名 氏名		
8. 団体の所在地・ 連絡先	〒		
	TEL		FAX
9. 団体の設立年月日			
10. 会員・従業員数			
11. 主な事業 ・活動内容 (特に、提案内容に関わる実績 などをご記入ください。)			
12. 担当者名・連絡先	氏名		
	連絡先	〒	
	TEL		FAX
	E-mail		

13. 回答先 E-mail(団体アドレス) (所管課の判断結果を通知する際の送付先を 記入ください。個人アドレス不可)			
窓口となる中間組織名		担当者	
	TEL	FAX	
	E-mail		

- (1) 提案が採択された場合、上記1から5の項目は全て公表します。
- (2) 上記の欄は全て必須項目となります。ただし、「印欄」には記入不要です。
- (3) 記入欄が不足する場合は、別紙に添付してください。
- (4) お預かりした個人情報、提案内容への回答のためにのみ使用し、ご本人の承諾なしに第三者に提供することはありません。